

International Workshop
on Information Systems
for Social Innovation 2009
社会イノベーションを誘発する
情報システムに関する
国際ワークショップ

2009年
9月30日
10:00-18:00

参加費無料

日英同時通訳付

お申し込みはWEBで

ISSI
2009

- 主催：国立情報学研究所
- 共催：フライブルグ大学、ウィーン工科大学
- 日時：2009年9月30日(日) 10:00-18:00
- 場所：一橋記念講堂 学術総合センター2階

情報から知を紡ぎます。

NII
国立情報学研究所

www.nii.ac.jp/issi/

司会 曾根原登 (国立情報学研究所 教授)

一橋記念講堂

時間

10:00-10:15

開会挨拶 東倉洋一 (国立情報学研究所 副所長)
Hans-Joachim Daerr (駐日ドイツ連邦共和国大使)

10:15-10:45

長尾真 (国立国会図書館長) : 相互理解が最良の安全保障

10:45-11:15

Thomas Mück (ウィーン工科大学 教授) : Security and Privacy Issues in the Austrian "Patient Record" Project ELGA

11:15-11:45

Gerhard Schneider (フライブルク大学教授CIO)
: Security for Society - Is any Technological Possibility a Desirable Solution for Democracy?

11:45-13:00

昼食

13:00-13:30

Hana Pecháčková (欧州委員会) : Privacy and protection of personal data in the EU, transfers of personal data to third countries

13:30-14:00

岡本龍明 (NTT情報流通プラットフォーム研究所 特別研究室長)
: 情報セキュリティが拓くネット社会の未来

14:00-14:20

前田章 (日立製作所システム開発研究所 所長)
: 実世界とITの融合による知識創発インフラストラクチャ

14:20-14:40

安西祐一郎 (国立情報学研究所 顧問、前慶應義塾 塾長)
: 地球規模の知識共有と教育機関の役割

14:40-14:50

Iris Wiczorek (ドイツ研究協会東京事務所 代表)
: International Research Cooperation - Chances and Challenges

14:50-15:20

休憩

15:20-16:40

研究紹介

渡辺克也 (国立情報学研究所 客員教授・総務省総合通信基盤局電波政策課長)
: i-Japan & ICT Trust

Helmut Prendinger (国立情報学研究所 准教授)
: Global Lab (グローバルラボ) : 3Dインターネットに基づいた参加型科学の基盤

竹村敏彦 (関西大学ソシオネットワーク戦略研究機構助教)
: 情報セキュリティに対する経済学的接近

Johannes Heurix (オーストリア・セキュアビジネスセンター 研究員)
: (a) Database Forensics (b) Pseudonymization of Health Data

越前功 (国立情報学研究所 准教授)
: Research on Re-shooting Countermeasures

Sven Wohlgenuth (国立情報学研究所 研究員) : Privacy in eHealth

16:40-17:50

パネルディスカッション「社会と調和する科学技術」

議長: 林紘一郎 (情報セキュリティ大学院大学 学長)
モデレータ: 越前功 (国立情報学研究所 准教授)


- Gerhard Schneider (フライブルク大学 CIO)
- Thomas Mück (ウィーン工科大学 教授)
- Hana Pecháčková (欧州委員会)
- 岡部寿男 (京都大学学術情報メディアセンター 教授)
- 岡本龍明 (NTT情報流通プラットフォーム研究所 特別研究室長)
- 野村雅行 (日本情報通信株式会社 代表取締役社長)
- Peter Mertens (シーメンス株式会社 ゼネラルマネージャー)
- 持田侑宏 (フランステレコム株式会社 CTO)

17:50-18:00

まとめ 坂内正夫 (国立情報学研究所長)

お申し込み

参加を希望される方は、ISSIのウェブページ「お申し込み」よりお申し込みください。

 <http://www.nii.ac.jp/issi/>

運営委員メンバー

国立情報学研究所 (日本): 曾根原登教授、越前功准教授、Sven Wohlgenuth博士
フライブルク大学 (ドイツ): Günter Müller教授
ウィーン工科大学 (オーストリア): A Min Tjoa教授

お問い合わせ

国立情報学研究所 企画推進本部 企画チーム
kikaku@nii.ac.jp http://www.nii.ac.jp
Tel:03-4212-2165 Fax:03-4212-2150

本ワークショップではコンプライアンス、プライバシー、IT リスクマネジメント、情報セキュリティに関わる安全・安心の問題をヨーロッパおよび日本の研究機関で議論することを目的に、国立情報学研究所と国際交流協定を締結している海外研究機関と、標記「社会イノベーションを誘発する情報システムに関する国際ワークショップ」を開催します。

テーマ コンプライアンス、プライバシー、IT リスクマネジメント、情報セキュリティ

10:00-16:50

2階廊下

1. プライバシー、データ、メディアのセキュリティ技術

- 越前功 (NII准教授) : Research on Re-shooting Countermeasures
- Nurul Huda (NII外来研究員) : Extending Usability of Personal Health Records
- 片岡浩巳・島山豊・奥原義保・倉本秋 (高知大学医学部付属病院) : Medical data analysis infrastructure
- Sven Wohlgenuth (NII研究員) : Privacy in e-Health
- Johannes Heurix (オーストリア・セキュアビジネスセンター 研究員) : Pseudonymization of Health Data

2. e-Science, CSI (Cyber Science Infrastructure) 研究教育情報基盤

- 山田茂樹 (NII教授) : 学術情報ネットワーク SINET3
- 山地一禎 (NII准教授) : 学術認証フェデレーションの現状
- 合田憲人 (NII教授) : 日本における学術グリッド基盤
- 中村素典 (NII教授) : アカデミック・クラウド・サービス・コンピューティング
- 山川仁子・板橋秀一 (NII音声メディアグループ) : 学術研究のための音声資源とその利用
- Helmut Prendinger (NII准教授) : 3Dインターネットに基づいた参加型科学の基盤

3. ITリスク管理

- 藤井陽介・逸見昌之・藤田利治 (統計数理研究所) : 臨床試験における療法間の統計的交互作用の評価
- 藤井孝之・影山正幸・蒲生昌志・金藤浩司・椿広計 (統計数理研究所, 産業技術総合研究所) : 化学物質のリスクトレードオフ解析
- 梶山朋子 (早稲田大学人間科学部助手) : 子どもの情報分析力強化を支援する楽しいWeb特性学習システムの開発
- 庄司勇木 (総合研究大学院大学) : ブロードバンド・インフラ整備における投資リスクと公共政策

4. セキュリティと社会

- Gerhard Schneider (フライブルク大学教授CIO) : Security and Society bridging the gap between humanities and technical sciences
- 竹村敏彦 (関西大学ソシオネットワーク戦略研究機構助教) : 情報セキュリティに対する経済学的接近

5. その他

日本学術振興会 ドイツ研究協会東京事務所 欧州委員会
シーメンス株式会社 フランステレコム株式会社

ポスター・デモセッション

日時 2009年9月30日(木) 10:00-18:00

場所 学術総合センター2階 (東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

交通: ●東京メトロ半蔵門線都営地下鉄新有線・三田線「神保町」駅…(A 8 出口)
●東京メトロ東西線「竹橋」駅…(1 b 出口) 徒歩3分
※お車でのご来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

参加費無料

日英同時通訳付

